



ふじみ

第152号

平成29年10月1日

発行人 社会福祉法人みちのく協会
責任者 理事長 工藤 和子
施設 特別養護老人ホーム富士見荘
地域密着型介護老人福祉施設はらの里
松尾デイサービスセンター
ケアハウスアーベイン八幡平
介護相談所陽だまり
(富士見荘指定訪問介護事業所・富士見荘指定居宅介護支援事業所)

岩手県八幡平市松尾寄木第11地割13番地1
電話 0195(78)2455(代) FAX 0195(78)2467
E-mail fujimiso@rnac.ne.jp
URL http://www.rnac.ne.jp/~urbane/

題字：福田 常雄 氏

特別養護老人ホーム 富士見荘

☎(0195)
78-2455

今年の夏は雨が続き、寒さを感じる日もありましたが、そんな中富士見荘では慰問や行事でとても盛り上がりました！

六月十五日には、堤福祉会の皆さんがラーメンの慰問に来てくださいました。いつもながらおいしいラーメンをいただき、皆さん幸せそうに食べられていました。

七月二十八日には、寄木小学校の寄木念仏剣舞クラブの子供たちが慰問に来てくださいました。子供たちの元気いっぱいの踊りを見て、涙を流しながら喜ぶ人もいました。

八月九日は、毎年恒例富士見荘夏祭りが行われました。あいにく天気は雨だったため屋内での開催でしたが、多くの余興団体の方々にお越しいただき、入居者様も職員も一緒に踊って楽しませていただきました。

九月十八日には、敬老会が行われました。百寿を迎える二名の方をはじめ、白寿、卒寿、米寿を迎えられる方が多くいらっしゃり、来賓の方々をはじめ、ご家族様や余興団体の方々からたくさん祝福を受けられました。

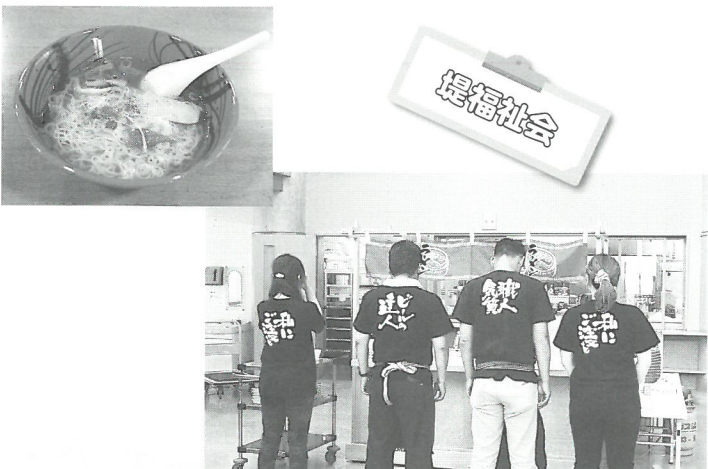
行事や慰問等で富士見荘にお越しいただいた、来賓の方々、余興団体の方々、ご家族様のご協力に心から感謝いたします。



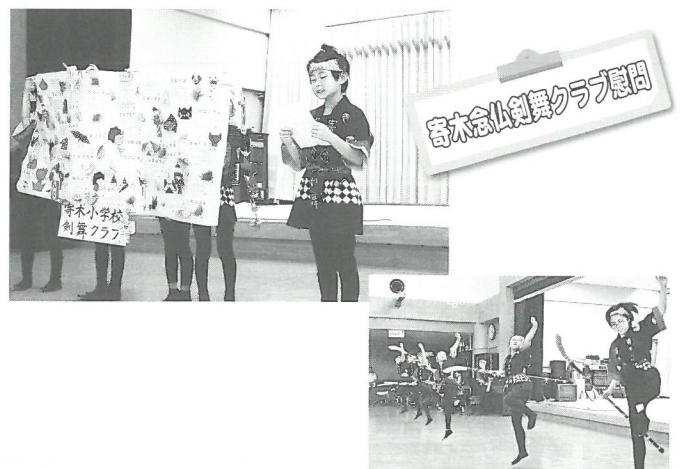
富士見荘夏祭り



敬老会



堤福祉会



寄木念仏剣舞クラブ慰問

平成28年度社会福祉法人みちのく協会決算報告

貸借対照表

(自)平成28年4月1日 (至)平成29年3月31日

(単位:円)

貸借対照表 (Balance Sheet) table with columns for assets (流動資産, 固定資産) and liabilities (流動負債, 固定負債), and a net assets section (純資産). Rows include cash, receivables, payables, and various fixed assets like land and buildings.

事業活動計算書

(自)平成28年4月1日 (至)平成29年3月31日

(単位:円)

事業活動計算書 (Statement of Activities) table showing income and expenses for various services. It includes sub-sections for 'Service Activities' (サービス活動) and 'Special Activities' (特別活動), with detailed breakdowns of revenue and costs.

資金収支計算書

(自)平成28年4月1日 (至)平成29年3月31日

(単位:円)

資金収支計算書 (Statement of Financial Position) table detailing the flow of funds. It categorizes income and expenses into 'Service Activities' (サービス活動), 'Facility Maintenance' (施設整備), and 'Other Activities' (その他の活動), showing the net change in funds.

地域密着型介護老人福祉施設

はらからの里

☎(0195) 68-7880

夏の流しそうめん。 そして、食欲の秋に向けて……

今回の「はらからてい」企画は「流しそうめん」です。天気が良かったら外で開催しようと思画していたのですが、今年の八月は雨天続きで、室内での開催となってしまったのが、残念です。皆さん流れてくるそうめんをしっかりと見て、手を伸ばしていました。デザートにメン子ちゃんゼリーも流してみました。やはり普段の食事と雰囲気が違うので、皆さん楽しそうでした。

別な日には、ご家族様から採れたてのとうもろこしや枝豆を頂き、入居の皆さんでこちそうになりました。旬のものを食べるのは、栄養的にも良いですが、季節を感じる事ができるので、皆さん目で楽しみ、美味しく食べることができました。食欲の秋と言いますが、これからも美味しいものをたくさん食べて、元気に過ごしていただきたいと思えます。



慰問の紹介・敬老会

七月は松乃会の皆様が慰問に来てくれました。三味線や尺八の演奏に合わせて、歌を披露していただきました。入居の方からの曲のリクエストにも応えてもらい、一緒に口ずさむ方も多く、楽しいひと時を過ごすことが出来ました。

九月はささやかですが、敬老会を開催しました。慰問に来ていただいたのは「野ばらの会」の皆様です。昨年も来ていただき、今年も楽しみにしていました。昼食は入居者のリクエストもあり、今年も握り鮎でした。

地域の皆様に来ていただくのは、交流できるとても良い機会だと思っています。今後も、慰問に来て下さる方々に声をかけたいと思えますが、もし慰問に来て下さる方がいましたら、ご連絡をお待ちしております。



◀松乃会

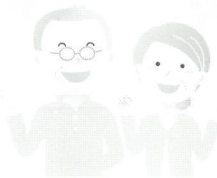


▶敬老会

花壇のお花が きれいに咲いています

七月号で花壇の紹介をしましたが、夏に向けてたくさんのお花が咲きました。施設入口の雰囲気も明るくなりました。施設に来る皆さんからも、「お花きれいですね」「明るくなりましたね」と声をかけていただいております。

私たちが知らないうちに近所の方が草取りをしてくれており、花壇がいつもきれいな状態で、とてもありがたいと思っています。これからもきれいな花壇が維持できるよう、職員も花壇整備に努めたいと思っています。ご協力ありがとうございます。



松尾デイサービスセンターだより

☎(0195) 78-3720

デイの上半期

最近天候不良による大雨等により、各所で災害に見舞われている報道を見るたびに、今地球でよからぬ変化が起きようとしているのでは？と不安に感じるのは私だけでしょうか。

今年の岩手松尾の夏は、七月に三十度を超える日が十日、八月は二日、日照時間合計が一八二・三hと一〇・八hでデータからも七月が夏らしくかつたと言えるでしょう。八月の日照不足が米の取れ高に影響しないか心配でしたが、稲穂を見るとどうやら平年並みに落ち着きそうです。

そして、二十九年度も早くも半年が過ぎましたが、計画した事業で完了した内容を報告いたします。

・カラオケ兼シアタールームの設置

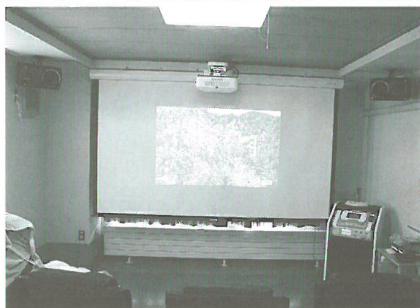
スクリーン、プロジェクターとスピーカーで迫力ある音と映像で、利用者の皆様に六月から楽しんでいただいております。

・マイクロバスの更新

八幡平市から補助の交付決定を受け、マイクロバスが九月に更新されました。これにより安全で快適な送迎サービスが実施できます。

・サナルームの設置

避難路の確保のため洗濯物干し場として九月中に設置いたしました。



買い物ツアー



八月二十九日、三十日の二日間恒例の渋民イオンに買い物に行ってきました。

今年度は希望者のみの参加となっており、買い物に参加されてショッピングを楽しむ方、デイサービスにてゆったり過ごされる方とそれぞれに楽しんで頂きました。中には敬老会に向けての衣装等、目を輝かせながら探される方もおられました。また、可愛い孫の笑顔を思い描きながらお土産を選ぶ姿も見受けられました。ドライブがた少し遠出をしリフレッシュが出来るとても良かったとの話も聞かれました。

おやつ作り



暑い夏はあっという間に過ぎてしまいました。例年であればこの時期は避暑ドライブに出掛けていましたが、昨年デイサービスに設置したエアコンのおかげで快適な夏を過ごさせて頂きました。ということ、エアコンを掛けながらホットプレートを使ってのおやつ作りに挑戦！日曜日から水曜日はお好み焼き作りをし、木曜日から土曜日はピザ作りをし職員も一緒に楽しませて頂きました。

それぞれのテーブルに分かれて作った結果、男性職員の担当した所は豪快な仕上がりで味は：まずまず。

女性職員の担当

した所は安定の味で安心(笑)

ピザを食べてお願いだからもう一つおかわり頂戴！と手を合わせる方、皿までなめてお皿まできれいにした方。固いピザでは無かったはずですが、大切な自分の歯が折れてしまつて大笑いしていたN様：その後歯の具合はいかがでしたでしょうか(汗)

リゾート型ケアハウス
アーベイン八幡平
 ☎(0195)
78-2710

「より快適に」

ケアハウスアーベイン八幡平
 施設長 箱石 裕



ケアハウスアーベイン八幡平は、ひとり暮らしやご夫婦だけで暮らすには、一寸不安という高齢の方々に向けられた軽費老人ホームであり、より快適な生活環境の中で安心して暮らしていけるようにと設けられた施設です。そして、平成二十一年度から介護保険サービスを提供できる「特定施設入居者生活介護事業」への取り組みも始めておりますが、同時に始めたのが「アクティビティ事業」への取り組みでした。

「アクティビティ事業」の取り組みは、ともすると引きこもりがちになりそうな入居の方々の生活に刺激をもたらし、より快適で活発な日常生活を生み出そうという試みでした。

目標として、「生き生きと元気で前向きなくらしづくり」「笑顔と絆を作る感動的なアクティビティの展開」を掲げ、人間の尊厳を基本に、文化をキースとして笑顔で元氣、前向きな日々の創出を目指します。さら

に感動あふれるアクティビティ活動とくつろぎの空間を演出しつつ、入居の皆さまが取り組みやすいプログラムを求めて、新しいものへの挑戦を続け、その作品展示や交流会を通じての地域社会との連携も視野に入られて、様々な活動を展開しようというものです。

この活動のポイントは外部の専門知識を有する講師による指導助言を基に活動することでした。現在、合唱セミナー、布アート、健康体操、吹き矢などがその活動の中心になっており好評ですが、いずれも講師の方々の支援のおかげです。

今日に至るまでに、押し花、トールペイント、ちぎり絵などにも挑戦してきましたが、高度な技術が求められる、作品完成までの時間を要するなどから止むなく断念したプログラムもありました。

しかし、一方では、この活動が刺激になったのか、入居者の一部で取り組んでいた手芸や折紙の活動が活発になりアクティビティ事業に引けを取らない成果を残しております。

このような活動の積み重ねで、施設全体が生き生きとなり、そこに集う人々にとってより快適な生活を営むことができると思われられるので

ひと口に文化活動、趣味創作活動といってもその姿は千差万別です。今後においてもその中からアーベイン八幡平に似合った活動を見つけて取り入れることこそが「より快適に」つながることを肝に銘じて、入居の方々が活動に取り組んでゆける環境を整えることにしております。

「心と体の健康」

今回は、「健康」というテーマについて考えてみたいと思います。

皆さまも生活している中で「健康」を気にすることが多いと思います。「体(腸)」の健康も大切ですが、近年「心(脳)」の健康についても特に注目が集まっており、それぞれ関連していることも研究で解明されてきています。

寄生虫学・免疫学の権威で東京医科歯科大学名誉教授の藤田紘一郎名誉教授は、「腸は脳よりも優れており、考える臓器である」と言っています。

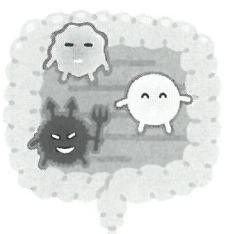
人間の脳はもともと腸から派生したものだと考えており、生物が誕生したのは約四十億年前で、脳が誕生したのは約五億年前である。つまり脳はまだ体に完全に順応し

ていないということです。

腸内細菌については、善玉菌と悪玉菌があるのはよく知られておりますが、悪玉菌がなくなると善玉菌は活動をやめてしまいます。腸はこのことを知っておりあえて悪玉菌を体内へ入れているというのです。しかし、コレラ菌など本当に悪い菌が入ってきた時は激しい反応をして体を守ります。

脳に幸福を感じさせる物質はドーパミンやセロトニンと言われていますが、それはもともと腸内細菌の伝達物質でした。このドーパミンやセロトニンは腸で作られ、セロトニンは腸の中に九十%位あり脳の中には二%ほどしかありません。そのたった二%のセロトニンが少なくなるとうつ病になってしまうというのです。

まとめになります。が、「体(腸)」の環境を整えると免疫力が上がり、免疫力が上がると幸せを感じさせる物質(セロトニン)が「心(脳)」まで伝わり幸せな気分になれるということです。(高橋)





社会福祉法人 みるのく協会 基本理念

社会福祉法人みるのく協会の基本理念は「愛と献身」です。利用者一人ひとりの気持ちを大切に、心とこめた介護をいたします。

筆 流

題字 関口作治氏

富士見荘の動き

7	28	寄木念仏剣舞クラブ慰問
8	9	富士見荘夏祭り
	18	盆供養
	23	資生堂いきいき美容教室
9	18	富士見荘敬老会
	22	彼岸供養

金品寄贈者のご芳名

(平成29年9月1日現在)

寄 付 金 ・ 寄 贈 品	
氏 名	住 所
高 橋 京 一 様	八 幡 平 市

富士見荘利用者状況

(平成29年9月1日現在)

市 町 村	男	女	計
八 幡 平 市	15	54	69
岩 手 町	0	4	4
その他市町村	0	1	1
合 計	15	59	74

富士見荘入退居者状況

入 居 者	7月	2	(1)	退 居 者	2	(2)
	8月	3	(0)		3	(1)
	9月	1	(0)		2	(0)

※入居()内は再入居。退居()内は死亡。
※平成29年9月22日現在のもの

富士見荘短期入所生活介護

市 町 村	7月	8月	9月
八幡平市	224	208	229
他市町村	17	20	28
合 計	241	228	257

配食サービス

人数	月	7月	8月	9月
	利用者数	267	255	252

編集後記

今年の夏は雨が多く、寒い日が続ききました。梅雨が長引いたような印象を受けたと思ったら、葉が色づき始め、もう秋になったのかと季節の移り変わりに驚いている今日この頃ですが、秋はおめでたい敬老の日がありましたね。

富士見荘では百歳を迎える方が二人いらっしゃり多くの方から祝福をいただきました。こんなに長生きをされるのは珍しいと言いたいところですが、今年百歳を超える方が日本全国で六・五万人を超え、百歳以上の人口が史上最多となりました。最高齢で百十六歳。老人ホームでご飯をしっかりと食べられているとのこと。長寿大国と言われるだけあるなあとニュースを見ながら感激しました。

富士見荘では百歳の他にも多くの方が白寿、卒寿、米寿を迎えられ、職員もその多さに驚きつつも「めでたい」と感動するほどです。これからも元気に過ごしていただけるよう私たちも頑張らなければと身を引き締める思いです。

(関川)